

国際ロータリー 第2660地区 箕面ロータリークラブ

会長 庄司 修二 幹事 山根ひとみ 広報委員長 西田 泰



国際ロータリー会長 ステファニー・A・アーチック
国際ロータリー 第2660地区ガバナー 大橋 秀典

真実から目をそむけることはできない。助けを求めることは勇気ある行動です。

健康と幸せにいたる道を求めることは、さらに勇気があることです

例会場 箕面観光ホテル 例会日 毎週木曜日 18:30~
事務局 〒562-0006 大阪府箕面市温泉町1-1 (箕面観光ホテル内) Tel:072-724-2781 Fax:072-724-1786
Email: mino-orc@abeam.ocn.ne.jp HP: http://mino-orc.net/

NO.2600

2024年8月1日発行

●今週の例会プログラム

2024年8月1日(木) 第2609回例会
卓話 上島会員、尾崎会員、山根会員

会場:箕面観光ホテル

●次回の例会プログラム

2024年8月8日(木) 第2610回例会
フォーラム 会員増強選考委員会
担当:白坂会員

会場:箕面観光ホテル

❖前回例会❖

出席報告

・2024年7月25日(木) 第2608回
会員数 36名 出席者 23名 (出席率 69.69%)

❖会長挨拶❖

庄司 修二

本日は卓話についてお話をさせていただきます。

例会の中で、クラブ会員または外部の招待講師から話を聴くことを卓話と呼んでいます。ロータリーの例会は約1時間ありますが、当クラブで言いますと19時からの30分間を卓話の時間としております。どこのクラブにおかれましても、例会の後半30分間を卓話の時間とされています。卓話者にはロータリーに関する話はもちろん、自己の職業を通じて、どのように社会に貢献しているか、どのように事業の発展継続に取り組んでいるのか、そのためにどのような職員教育をしているのか、更にはビジネスや社会の動向、科学、教育、文化などの話を会員の知識や教養を高め、情操を豊かにし、かつ「ロータリーの目的」の推進達成にも繋がるテーマを依頼するべきだとありますが、私は卓話の時間には何を喋ってもいいと教えられてきております。今週は6名の皆様に卓話をお願いしておりますが、時間を厳守のうえ喋っていただきたいと思っております。来週の例会では、上島会員、山根会員、尾崎会員の3名に卓話をお願いしております。思う存分にお話をしていただければと思っております。

毎日暑い日が続いております。コロナもまた流行っており大変な時期となっております。また、本日遅刻をされた方もおられますが、あと30分早く時間を作っていただき、例会にご参加ください。どうぞよろしくお願いたします。

❖幹事報告❖

山根 ひとみ

8月の例会

1日 卓話 尾崎会員、山根会員、上島会員
8日 フォーラム 会員増強選考委員長 白坂会員

15日 休会

22日 休会

29日 ガバナー補佐訪問 クラブ協議会

※事務局夏季休暇 8/10~18

- ・第1期会費納入が未だの方は至急お願いします。
- ・ロータリー米山記念奨学会より『第34回 米山功労クラブ』をいただきました。



4つのテスト 言行はこれに照らしてから

01 真実かどうか

02 みんなに公平か

03 好意と友情を深めるか

04 みんなのためになるかどうか

◆ SAA報告 ◆

副SAA 水島 教絵

ニコニコ

黄堂泰昌会員：暑中お見舞い申し上げます
 芝野弘三郎会員：新年度方針、各委員長よろしく申し上げます
 庄司修二会員：卓話お願いします
 高橋太朗会員：本日もよろしく申し上げます
 浦 収会員：各委員長よろしく願いいたします。
 河野優作会員、木村知也会員、前田建司会員、小倉常敬会員
 上田紘史会員、山根ひとみ会員、山下正和会員

米山奨学会

上島一彦会員：新方針、楽しみです

道林侑輝会員、林たかみ会員、河野優作会員、黄堂泰昌会員
 木村知也会員、尾崎夏樹会員、芝野弘三郎会員、庄司修二会員
 高橋太朗会員、上田紘史会員、浦収会員、山根ひとみ会員
 山下正和会員

ロータリー財団

道林侑輝会員、片山秀樹会員、河野優作会員、木村知也会員
 前田建司会員、小倉常敬会員、芝野弘三郎会員、庄司修二会員
 高橋太朗会員、上島一彦会員、上田紘史会員、浦収会員
 山根ひとみ会員、

ポリオ

小倉常敬会員、庄司修二会員、高橋太朗会員、山根ひとみ会員

恒久基金

庄司修二会員、高橋太朗会員、山根ひとみ会員

◆ 表彰 ◆

【ロータリー財団】

PHF +5 黄堂泰昌会員



◆ 各委員会 今年度方針 ◆

広報・会報委員長 西田 泰

広報・会報委員会では事業計画に記載をしております三つの事項につき、重点的に取り組んでいきたいと思っております。

まずは週報についてですが、会員の皆様が興味を持っていただけるような情報



を発信していきたいと考えます。

次にSNSの活用につきましてですが、そのメリットとデメリットをしっかりと検討し、箕面ロータリークラブとして適切な運用方法を考えていきたいと思っております。

三つ目ですが、広報全般を通じて、地域社会における箕面ロータリークラブの理解を深め、プレゼンスの向上に取り組んでいきたいと思っております。My Rotary におきましてロータリーの広報活動とクラブという欄にロータリー行動計画の優先事項の一つは参加者の基盤を広げることであり、そのためには、私たちのストーリーや繋がりを通じてロータリーのインパクトを伝え、ロータリーに対する認知度を高める必要があります。また、2024-25年度RIのステファニー・A・アーチック会長は、その方針の中で「私たちがクラブについて伝えなければクラブが魅力的であるということも誰も知らない」とあります。こうした側面からも箕面ロータリークラブの魅力を伝え、意識向上に果たすべき我々委員会の役目は非常に重要であると考えております。各委員会の皆様と連携を取りながら、本年度の活動をしっかりと内外に伝え、ロータリーのマジックを少しでも広げていきたいと思っております。

どうぞ皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

会員増強選考委員会 白坂 昌子

今年度、会員増強委員長を仰せつかりました白坂です。どうぞよろしくお願いいたします。

まだ委員長として何をしたらよいものか、考えあぐねている状態です。とにかく副委員長の上田会員と一緒に頑張っていきます。また昨年度委員長の西田会員には、来月のフォーラム開催に向けてご協力いただきます。

今年度は事業計画に書いてある通り、ロータリーの名前を汚さないで、古き良きものを残しつつ、品のあるロータリーであることを大切にしていって、そして、古きものばかりに拘ってはい活性化にもならないと思っておりますので、色々なアイデアを出し合って会員増強に繋げていきたいと思っております。皆さまのお力をお借りして精一杯頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。



☑ 4つのテスト 言行はこれに照らしてから

01 真実かどうか

02 みんなに公平か

03 好意と友情を深めるか

04 みんなのためになるかどうか

情報規定研修委員長 前田 建司

箕面ロータリークラブでは情報規定委員会となっておりますが、クラブ研修リーダーという役割です。皆さんと一緒に研修の機会を等しく作れるように努めてまいります。昨年度、入会時のオリエンテーションをさせていただいた御三方は本日も出席していただいておりますことを感慨深く感じます。研修といいましても、規定の解釈というのは年々変わってきております。今は退会者を出さないためにはどうするかという事を地区研修リーダーの皆さんは頭を悩ませておられます。その中、箕面 RC はどうしてそんなに若い方が沢山入っているのかと聞かれます。浦会員、そして白坂さんをはじめ、会員の皆さんがロータリアンとして適性のある方、間違いのない方を推薦してください、そして、入会して下さっております。こちらの例会場にもあります『四つのテスト』ですが、この内容などをお話させていただくのが研修リーダーです。まずはこの内容をもう一度読んで理解してください。この「四つのテスト」を仕事をする上でも使い、そして人と触れ合っていくと、必ずよい出会いがあります。そして、是非ロータリーのメンバーになってほしいという方に会おうと思います。

IGM の日は設定してはおりませんが、何か話したい、聞きたいことがある、などの時は遠慮なくお声をおかけください。お待ちしております。

青少年活動委員長 道林 侑輝

今年度、青少年活動委員長を拝命しております道林です。よろしくお願いいたします。

私がロータリーに入会しましてから2年が経ちました。今年度初めて委員長を務めさせていただきます。庄司会長からも、青少年活動はロータリーの登竜門なのでしっかり経験するようにお声がけいただきました。

今まで青少年活動について深く触れることがありませんでしたが、この様な機会をいただきましたので、私自身も知見を深める1年間にしていきたくと考えております。箕面 RC の青少年活動としては「アドプトロード清掃活動」をメインに取り組んでおりますが、今年度もこちらの活動は実施いたします。他には米山奨学生のデフォン君が「秋のRYLA」に参加されることになっておりますので、私も参加をしてみようと考えております。ロータリーの青少年活動としては、12歳から1



8歳の方が集まる「インターアクト」、リーダーシップ養成プログラム「RYLA」、世界100ヶ国以上で開催されている「青少年交換プログラム」があります。他には30歳までの「新世代交換プログラム」もありますが、こういった大きな枠組みの中で青少年奉仕の取り組みがされております。

箕面 RC は、私も含め若い会員が増えてきておりますので、漠然とではあります。今年度、箕面で何らかの活動が出来ればと考えております。例えば、地域の子どもたちとのふれあい、スポーツイベントの開催などを模索しております。副委員長の今野会員と共に、1年間頑張ってみようと考えておりますので、ご協力よろしくお願いいたします。

米山奨学会委員長 水島 絵

今年度の米山奨学会委員会 委員長の水島です。

今年度も引き続き、インドネシアからの奨学生、デフォン君のサポートを行っていきます。また、今年度は、奨学生に箕面ロータリークラブを知ってもらうだけでなく、サポートしている奨学生の方の普段の生活に参加することで、米山奨学金がどういった学生生活のサポートになっているのか、会員の皆様が実感できる企画ができないかと考えております。

1つの案として、私たちがデフォン君の通っている大阪工業大学で例会を行うという企画を考えているのですが、

先週たまたま西協会員が、大阪工業大学の高等部出身で、現在もOBとして貢献されており、梅田キャンパス開校時も、式典の中で案内役をされたりと、未だに深く関わられているということを教えて頂きました。そこで、西協会員のお力添えを頂き、私かデフォン君の卓話の時期辺りで、この企画を実現できればと考えております。

実際デフォン君が通っているのは大宮キャンパスで、最寄りが「太子橋今市駅」、学食が夕方まで終わるようで、なかなか例会としては難しい条件かもしれませんが、なんとか、デフォン君のいるキャンパスライフに突撃できたらと考えております。



4つのテスト 言行はこれに照らしてから

01 真実かどうか

02 みんなに公平か

03 好意と友情を深めるか

04 みんなのためになるかどうか

ロータリー財団委員長 片山 秀樹

私は入会して13年目となりました。財団委員長は4回目となります。財団委員長は何をするかと申しますと、寄付を集めて、目標額に届くようにする、そして財団の資金を使って事業を行い社会奉仕をする、ということです。とにかく寄付を集めて奉仕活動を行うことが財団委員長の仕事です。



今年度はクラブ現況にも書いておりますが、寄付目標額は財団が150ドル、ポリオプラスが50ドル、恒久基金が30ドルとなっておりますので、皆様、どうぞよろしく願いいたします。先週、山下会員が興味をもって例会に参加する、というお話をされましたが、確かに興味を持つと物事が楽しくなります。自分たちの寄付金がどのように使われているのか興味を持ち、そこを理解しているとロータリーの活動も全く違うものになるのではないのでしょうか。

今年度の地区補助金事業は「市内中学生のスポーツ推進及びバレーボール普及のための支援活動」です。サントリーサンバーズの協力のもと、市内の中学生のスポーツ推進、バレーボールの普及のための支援活動として、公式球を120球寄付いたします。この事業にかかる費用のうち半分はニコニコで集めた皆さんの奉仕金、そして半分は財団が負担してくれます。11/7に財団委員長として卓話をいたしますので、また詳しくお話をさせていただきます。今年度、寄付だけではなく、参加をして社会奉仕をしているという意識をもってやっていきたいと思っておりますので、ご協力をよろしく願いいたします。

戦略計画委員長 芝野 弘三郎

前田前年度委員長の方針通り、クラブビジョンを刷新し、それに基づいて戦略計画を立てていきたいと思っております。そのために、会長経験者をメンバーとする戦略計画委員会を適時開き、RI戦略計画委員会の提言に沿ったビジョンを作り上げていければと考えます。そして、2月に予定されているフォーラムにおいて、新しいビジョンと戦略計画を皆様と共有し、具体的な行動内容を議論したいと思います。この1年間ご協力のほど、よろしく願いいたします。



4つのテスト 言行はこれに照らしてから

01 真実かどうか

02 みんなに公平か

03 好意と友情を深めるか

04 みんなのためになるかどうか